

銀河連邦交流30周年記念事業「大船渡宇宙学校」

## 宇宙科学に触れワクワク

9月29日、リアスホールで、銀河連邦の交流30周年を記念して「大船渡宇宙学校」を開催しました。宇宙学校は、児童に宇宙について関心を高めてもらうため、宇宙航空研究開発機構(JAXA)の協力で開催し、市内8小学校の5・6年生が参加しました。講義では、薄膜フィルムで作った小さな気球を飛ばす実験が行われるなど、児童たちは楽しみながら宇宙について学んでいました。



復興！第37回大船渡市産業まつり

## 活気にあふれる秋の祭典

10月21・22日、市民体育館で、「復興！第37回大船渡市産業まつり」が開かれました。会場には、地場産品や友好都市の特産品などが勢ぞろい。ポケモンコーナーや銀河連邦共和国お国じまんなど多彩なイベントが催されました。また同会場では、農業まつりが7年ぶりに開かれ、農産物展示品評会などを開催。あいにくの雨にもかかわらず、多くの来場者でにぎわいました。



銀河連邦ヒーローが駆け付けました

日本まちづくり大賞受賞

## さらなるにぎわいを創出



10月8日、(株)キャッセン大船渡が推進主体となる大船渡地区津波復興拠点のまちづくりが、日本都市計画家協会賞の最高賞「日本まちづくり大賞」を受賞しました。市民や商業者などの関係者と連携したまちづくり活動が、全国のまちづくりをけん引する活動であり、今後のまちの成長に期待が持てるものとして高く評価されました。



## トピックス 1

### 第1回大船渡市総合戦略市民会議

10月13日、リアスホールで、平成29年度第1回大船渡市総合戦略市民会議を開催しました。総合戦略市民会議は、市内の関係機関や市民などで構成され、まち・ひと・しごと創生総合戦略の具体的な展開に向けて、市民視点で意見や提言を行うものです。会議では、市から総合戦略の概要、市民会議の役割について説明。その後、委員は、グループに分かれて総合戦略のプロジェクトについて意見交換を行いました。



①会議にはさまざまな分野から委嘱された委員が参加②25人の委員を代表し、戸田市長から荒木健彦委員に委嘱状を交付



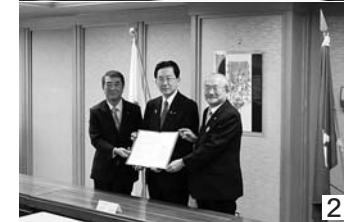
## トピックス 2

### 循環型地域社会の形成に関する協定締結式

10月19日、岩手県庁で、循環型地域社会の形成に関する協定締結式が行われました。式には、達増拓也県知事、太平洋セメント(株)の福田修二代表取締役社長、戸田市長が出席し、3者間で協定書を交わしました。本協定は、太平洋セメント(株)が東日本大震災による災害廃棄物処理に協力した経験を踏まえ、今後の自然災害に備え締結するものです。今後、廃棄物の資源化などによる環境負荷低減や災害廃棄物の処理、環境学習の推進などに取り組んでいきます。



①岩手県、太平洋セメント(株)、大船渡市の3者で協定書に署名②今後、3者で循環型地域社会の形成を目指します



## トピックス 3

### 銀河連邦交流30周年記念フォーラム

10月21日、リアスホールで、銀河連邦交流30周年記念フォーラムを開催しました。フォーラムでは、宇宙開発の現状と防災と題した記念講話や銀河連邦共和国首脳による意見交換会を行い、「絆」の強化を確認しました。JAXA特別展示会では、ロケットの模型展示や宇宙服写真撮影コーナーが設けられ、来場者の注目を集めました。また、22日には産業まつり会場で、銀河連邦共和国お国じまんを行い、各共和国首脳による自国のPRに多くの来場者が耳を傾けていました。



①講師に中村安雄氏(JAXA参与)を迎え記念講話を行いました②各共和国首脳によるお国じまん

